

H19 年度 電気電子工学科 後期授業点検・FD 研修会 議事録

- 実施日時：4/1(火) 9 時-12 時 15 分
- 実施場所：E6 棟（旧電気電子南棟）4F インテリジェント講義室
- 参加者：鶴田、佐々木、小林、山中、栗原、今井、三枝、堀井、金谷、鵜殿、和田、宮嶋、木村、横田、柳平、祖田、宮島、岡、山内（常勤 22 名のうち 19 名が参加）
- 欠席者：池畑、佐藤、田附
- 実施内容：
 - 9:00 学科長挨拶（三枝）
 - 9:05 授業記録提出について（WG-5 柳平）
 - 9:20 H19 年前期科目全体の授業点検（WG-5 鵜殿）
 - 9:35 数学教育ネットワーク（山中）
 - 9:50 物理教育ネットワーク（佐々木）
 - 10:05 回路系教育ネットワーク（鶴田）
 - 10:20 情報処理教育ネットワーク（堀井）
 - 10:35-10:40 休憩
 - 10:40 学生実験ネットワーク（堀井）
 - 10:55 電気エネルギー教育ネットワーク（柳平）
 - 11:10 パワーエレクトロニクス教育ネットワーク（栗原）
 - 11:25 材料・デバイス教育ネットワーク（鵜殿）
 - 11:40 情報系教育ネットワーク（木村）
 - 11:55 光・通信教育ネットワーク（今井）
 - 12:15 閉会
- 報告検討内容
 - 授業記録提出について

3 月 31 日現在で後期開講科目 31 科目中 30 科目において、JABEE 用の授業証拠書類が提出されたことを報告。未提出科目は、アナログ電子回路（常勤）。（詳細は添付報告書類）また、前期開講で証拠書類が未提出科目は LL 演習（非常勤）と応用電子回路（常勤）であり、3 月 25 日付で学科長より督促連絡した。
 - H19 年前期科目全体の授業点検

後期開講 31 科目中 29 科目（3/26 時点で web 未入力の量子力学とアナログ電子回路を除く）について、アンケート結果と教員の授業自己点検評価（web）をもとに、アンケート結果、履修状況、単位取得状況、成績分布を点検した。その結果、アンケート結果、履修状況、単位取得状況、成績分布において特に問題となる科目は認められなかった（詳細は添付報告書類）。

また、アンケート結果から、多数の科目で予習復習時間が20分未満または20～40分が多く、自主学習が余りおこなわれていないことが指摘された。

➤ 数学教育ネットワーク点検結果報告

授業証拠書類を基に授業内容を点検した結果、数学教育ネットに属する全科目でJABEEの求める水準を満たしていた。また、授業の分析から同一科目の2クラス授業において、アンケートで示された学生の理解度とテストで評価された成績との間に逆転現象の見られる事例が報告された。

➤ 物理教育ネットワーク

授業証拠書類を基に授業内容を点検した結果、物理教育ネットに属する全科目でJABEEの求める水準を満たしていた。また、2クラス開講科目において過年度生のクラス選択方法、試験問題を統一すべきか、能力別クラス分けにすべきかどうか、「ベクトルのイメージが描けない学生の存在」など問題点が提案された。

この中で、過年度生のクラス分けについては本人の希望に任せる、試験問題は原則統一するとの結論が当日の学科会議で出された。

➤ 回路系教育ネットワーク

授業証拠書類を基に授業内容を点検した結果、回路系教育ネットに属する全科目でJABEEの求める水準を満たしていた。また、電気回路Ⅰで本年度採用した教科書の表記が特殊で使い難い点があるため、次年度から変更することが報告された。更に電気回路Ⅲで受講生が100名を超え、教室が狭かったとの指摘を受けて次年度の居室の確保を教務委員にお願いした。

➤ 情報処理教育ネットワーク

授業証拠書類を基に授業内容を点検した結果、情報処理教育ネットに属する全科目でJABEEの求める水準を満たしていた。また、アンケート結果から約6割の学生が予習復習を20分未満しか行っていない問題とIT基盤センターが授業でほとんど使われているため、実際にPCを自由に使える環境に無い可能性が指摘された。PC環境については次年度アンケートを実施し、問題があればPCの共同購入を検討する。

➤ 学生実験ネットワーク

授業証拠書類を基に授業内容を点検した結果、学生実験ネットに属する全実験でJABEEの求める水準を満たしていた。また、電気電子工学実験Ⅲの中間アンケート結果とその対応が紹介され、改善対策が行われた結果、期末アンケートでは不満の意見が出なくなったとの報告があった。

➤ 電気エネルギー教育ネットワーク

授業証拠書類を基に授業内容を点検した結果、電気エネルギー教育ネットに属する全科目でJABEEの求める水準を満たしていた。また、教員の割愛などで急遽科目担当者を非常勤に変更したこともあり、結果的に科目間での内容の重複が多くなってしまった点が指摘された。次年度はシラバスの内容を整理することが確認された。

➤ パワーエレクトロニクス教育ネットワーク

授業証拠書類を基に授業内容を点検した結果、パワーエレクトロニクス教育ネットに

属する全ての実験で JABEE の求める水準を満たしていた。また、単位取得割合が非常に低かったパワーエレクトロニクスについて、講義は丁寧に行われていたが、試験の出題が講義内容の応用問題であったため、学生には難しく合格率が下がったと考えられると報告があった。

➤ 材料・デバイス教育ネットワーク

授業証拠書類を基に授業内容を点検した結果、書類未提出のアナログ電子回路を除いて材料・デバイス教育ネットに属する全科目で JABEE の求める水準を満たしていた。また、アナログ電子回路と半導体工学Ⅰが同時期に開講される点について、接続性に問題があればネットワークで議論することが確認された。

➤ 情報系教育ネットワーク

授業証拠書類を基に授業内容を点検した結果、情報系教育ネットに属する全科目で JABEE の求める水準を満たしていた。また、一部科目で成績分布が良すぎる点があるため、次年度試験の出題傾向を見直す旨の報告があった。

➤ 光・通信教育ネットワーク

授業証拠書類を基に授業内容を点検した結果、光・通信教育ネットに属する全科目で JABEE の求める水準を満たしていた。また、情報伝送工学と電磁波工学において学生の理解が低い点があり、関連する量子エレクトロニクス、電磁気関連科目、電気回路Ⅲとの間で内容を調整する必要が指摘され、次年度に向けて検討することが確認された。